【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和7年4月16日(2025.4.16)

【国際公開番号】WO2022/212876
【公表番号】特表2024-514530(P2024-514530A)
【公表日】令和6年4月2日(2024.4.2)
【年通号数】公開公報(特許)2024-060
【出願番号】特願2023-560925(P2023-560925)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｎ 15/13(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 15/62(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 15/63(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 1/15(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 1/19(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 1/21(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 5/10(2006.01)
Ｃ０７Ｋ 16/18(2006.01)
Ｃ０７Ｋ 16/46(2006.01)
Ｃ１２Ｐ 21/08(2006.01)
Ａ６１Ｋ 39/395(2006.01)
Ａ６１Ｐ 35/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｎ 15/13　　ＺＮＡ
Ｃ１２Ｎ 15/62　　Ｚ
Ｃ１２Ｎ 15/63　　Ｚ
Ｃ１２Ｎ 1/15
Ｃ１２Ｎ 1/19
Ｃ１２Ｎ 1/21
Ｃ１２Ｎ 5/10
Ｃ０７Ｋ 16/18
Ｃ０７Ｋ 16/46
Ｃ１２Ｐ 21/08
Ａ６１Ｋ 39/395　　Ｎ
Ａ６１Ｐ 35/00

【手続補正書】
【提出日】令和7年3月31日(2025.3.31)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
切断型ヒト補体Ｃ１ｒ／Ｃ１ｓ、Ｕｅｇｆ、Ｂｍｐ１（ＣＵＢ）ドメイン含有タンパク質１（ＣＤＣＰ１）と特異的に結合する単離された抗体またはその抗原結合断片であって、切断型ＣＤＣＰ１と優先的に結合する、単離された抗体またはその抗原結合断片。
【請求項２】
検出可能なレベルで全長ヒトＣＤＣＰ１と結合しない、請求項１に記載の抗体またはそ

の抗原結合断片。
【請求項３】
抗体またはその抗原結合断片と、切断型ＣＤＣＰ１または全長ＣＤＣＰ１との間の結合が、Ｏｃｔｅｔ機器（ＦｏｒｔｅＢｉｏ）を使用してバイオレイヤーインターフェロメトリー分析によって測定される、請求項１または２に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項４】
切断型ＣＤＣＰ１が、第１の切断型ドメインおよび第２の切断型ドメインを含み、第１の切断型ドメインおよび第２の切断型ドメインが、連結されていない、請求項１または２に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項５】
切断型ＣＤＣＰ１が、膜結合複合体を含む、請求項１または２に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項６】
第１の切断型ドメインが、配列番号６３、６８、または７４に記載されるアミノ酸配列からなる、請求項４に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項７】
第２の切断型ドメインが、配列番号６４、７０、または７７に記載されるアミノ酸配列からなる、請求項１または２に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項８】
切断型ＣＤＣＰ１が、配列番号２７３の残基Ｋ３６５、Ｒ３６８、および／またはＫ３６９で切断されることによって生成される、請求項１または２に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項９】
切断型ＣＤＣＰ１が、翻訳後修飾されており、翻訳後修飾が、リン酸化およびＮ結合型グリコシル化を含む、請求項１または２に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項１０】
切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、軽鎖可変領域（ＶＬ）および重鎖可変領域（ＶＨ）を含む、単離された抗体またはその抗原結合断片であって、それぞれ、ＶＬが、ＶＬ相補性決定領域（ＣＤＲ）１、ＶＬ－ＣＤＲ２、およびＶＬ－ＣＤＲ３を含み、ＶＨが、配列番号１（ＳＶＳＳＡＶＡ）、２（ＳＡＳＳＬＹ）、２６８（$ＳＸ_{1}Ｘ_{2}Ｘ_{3}Ｘ_{4}Ｘ_{5}$）、２６９（$Ｘ_{6}ＦＳＳＸ_{7}ＳＩ$）、２７０（ＳＩＹＰＹＳＧＳＴ$Ｘ_{8}$）、および２７１（$Ｘ_{9}Ｘ_{10}Ｘ_{12}ＳＸ_{12}ＹＳＨＴＷＷＶＳＹＧＸ_{13}$）または２７２（$Ｘ_{14}ＹＷＶＸ_{15}ＦＷＹＧＨＦＳＹＹＲＰＡＬ$）のＶＨ－ＣＤＲ１、ＶＨ－ＣＤＲ２、およびＶＨ－ＣＤＲ３配列を含み、
$Ｘ_{1}$＝グリシン（Ｇ）、セリン（Ｓ）、メチオニン（Ｍ）、ロイシン（Ｌ）、バリン（Ｖ）、またはアルギニン（Ｒ）であり、
$Ｘ_{2}$＝グルタミン（Ｑ）、セリン（Ｓ）、グルタミン酸（Ｅ）、アスパラギン（Ｎ）、リシン（Ｋ）、プロリン（Ｐ）、アルギニン（Ｒ）、ロイシン（Ｌ）、またはヒスチジン（Ｈ）であり、
$Ｘ_{3}$＝アルギニン（Ｒ）、セリン（Ｓ）、バリン（Ｖ）、トリプトファン（Ｗ）、ロイシン（Ｌ）、リシン（Ｋ）、メチオニン（Ｍ）、グルタミン（Ｑ）、またはプロリン（Ｐ）であり、
$Ｘ_{4}$＝プロリン（Ｐ）、ロイシン（Ｌ）、スレオニン（Ｔ）、またはセリン（Ｓ）であり、
$Ｘ_{5}$＝イソロイシン（Ｉ）、アラニン（Ａ）、メチオニン（Ｍ）、リシン（Ｋ）、バリン（Ｖ）、ロイシン（Ｌ）、フェニルアラニン（Ｆ）であり、
$Ｘ_{6}$＝アミノ酸なし、アスパラギン酸（Ｄ）、またはアスパラギン（Ｎ）であり、
$Ｘ_{7}$＝セリン（Ｓ）またはチロシン（Ｙ）であり、
$Ｘ_{8}$＝セリン（Ｓ）またはチロシン（Ｙ）であり、
$Ｘ_{9}$＝グルタミン（Ｑ）、アルギニン（Ｒ）、またはリシン（Ｋ）であり、

X_{10}＝セリン（Ｓ）、アスパラギン（Ｎ）、スレオニン（Ｔ）、グリシン（Ｇ）、アラニン（Ａ）、またはアスパラギン酸（Ｄ）であり、
X_{11}＝グルタミン（Ｑ）またはヒスチジン（Ｈ）であり、
X_{12}＝チロシン（Ｙ）またはフェニルアラニン（Ｆ）であり、
X_{13}＝メチオニン（Ｍ）、アラニン（Ａ）、イソロイシン（Ｉ）、ロイシン（Ｌ）、またはバリン（Ｖ）であり、
X_{14}＝スレオニン（Ｔ）またはイソロイシン（Ｉ）であり、
X_{15}＝グルタミン（Ｑ）またはアスパラギン酸（Ｄ）である、
単離された抗体またはその抗原結合断片。

【請求項１１】

切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、軽鎖可変領域（ＶＬ）および重鎖可変領域（ＶＨ）を含む、単離された抗体またはその抗原結合断片であって、それぞれ、ＶＬが、配列番号１（ＳＶＳＳＡＶＡ）のＶＬ相補性決定領域（ＣＤＲ）１配列、配列番号２（ＳＡＳＳＬＹ）のＶＬ－ＣＤＲ２配列、および配列番号８（ＴＧＱＲＰＭ）、２３（ＦＭＲＰＡＦ）、１６（ＴＡＱＳＰＬ）、１１（ＶＥＬＶＰＭ）、１２（ＡＧＫＲＰＬ）、または１４（ＬＧＶＲＡＡ）のＶＬ－ＣＤＲ３配列を含み、ＶＨが、配列番号２６９（X_1ＦＳＳX_2ＳＩ）のＶＨ－ＣＤＲ１配列、配列番号２７０（ＳＩＹＰＹＳＧＳＴX_3）のＶＨ－ＣＤＲ２配列、および配列番号２７１（$X_4X_5X_6$ＳX_7ＹＳＨＴＷＷＶＳＹＧX_8）または配列番号２７２（X_9ＹＷＶX_{10}ＦＷＹＧＨＦＳＹＹＲＰＡＬ）のＶＨ－ＣＤＲ３配列を含み、
X_1＝アミノ酸なし、アスパラギン酸（Ｄ）、またはアスパラギン（Ｎ）であり、
X_2＝セリン（Ｓ）またはチロシン（Ｙ）であり、
X_3＝セリン（Ｓ）またはチロシン（Ｙ）であり、
X_4＝グルタミン（Ｑ）、アルギニン（Ｒ）、またはリシン（Ｋ）であり、
X_5＝セリン（Ｓ）、アスパラギン（Ｎ）、スレオニン（Ｔ）、グリシン（Ｇ）、アラニン（Ａ）、またはアスパラギン酸（Ｄ）であり、
X_6＝グルタミン（Ｑ）またはヒスチジン（Ｈ）であり、
X_7＝チロシン（Ｙ）またはフェニルアラニン（Ｆ）であり、
X_8＝メチオニン（Ｍ）、アラニン（Ａ）、イソロイシン（Ｉ）、ロイシン（Ｌ）、またはバリン（Ｖ）であり、
X_9＝スレオニン（Ｔ）またはイソロイシン（Ｉ）であり、
X_{10}＝グルタミン（Ｑ）またはアスパラギン酸（Ｄ）である、
単離された抗体またはその抗原結合断片。

【請求項１２】

切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、軽鎖可変領域（ＶＬ）および重鎖可変領域（ＶＨ）を含む、単離された抗体またはその抗原結合断片であって、ＶＬが、ＶＬ相補性決定領域（ＣＤＲ）１、ＶＬ－ＣＤＲ２、およびＶＬ－ＣＤＲ３を含み、ＶＨが、ＶＨ－ＣＤＲ１、ＶＨ－ＣＤＲ２、およびＶＨ－ＣＤＲ３を含み、ＶＬ－ＣＤＲ３が、配列番号３～２５からなる群から選択されるアミノ酸配列を含む、単離された抗体またはその抗原結合断片。

【請求項１３】

ＶＬ－ＣＤＲ２が、配列番号２のアミノ酸を含む、請求項１２に記載の抗体またはその抗原結合断片。

【請求項１４】

ＶＬ－ＣＤＲ１が、配列番号１のアミノ酸配列を含む、請求項１２または１３に記載の抗体またはその抗原結合断片。

【請求項１５】

ＶＨ－ＣＤＲ１が、配列番号２６～２９、１０９、および１１１からなる群から選択されるアミノ酸配列を含む、請求項１２または１３に記載の抗体またはその抗原結合断片。

【請求項１６】

ＶＨ－ＣＤＲ２が、配列番号３０または３１のアミノ酸配列を含む、請求項１２または１３に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項１７】
ＶＨ－ＣＤＲ３が、配列番号２０、３２～４７、および１０５からなる群から選択されるアミノ酸配列を含む、請求項１２または１３に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項１８】
（ａ）ＶＬ－ＣＤＲ１が、配列番号１に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ２が、配列番号２に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ３が、配列番号３に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ１が、配列番号２６に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ２が、配列番号３０に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ３が、配列番号３２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂ）ＶＬ－ＣＤＲ１が、配列番号１に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ２が、配列番号２に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ３が、配列番号３に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ１が、配列番号２６に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ２が、配列番号３０に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ３が、配列番号３３に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃ）ＶＬ－ＣＤＲ１が、配列番号１に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ２が、配列番号２に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ３が、配列番号３に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ１が、配列番号２６に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ２が、配列番号３０に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ３が、配列番号３４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄ）ＶＬ－ＣＤＲ１が、配列番号１に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ２が、配列番号２に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ３が、配列番号３に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ１が、配列番号２６に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ２が、配列番号３０に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ３が、配列番号３５に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｅ）ＶＬ－ＣＤＲ１が、配列番号１に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ２が、配列番号２に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ３が、配列番号３に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ１が、配列番号２６に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ２が、配列番号３０に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ３が、配列番号３６に記載されるアミノ酸配列を含む、
請求項１２または１３に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項１９】
ＶＨが、配列番号６１、６５、６７、６９、７１、７３、７５、７９、８０、８１、８２、８３、８４、８５、８６、８７、８９、９１、９９、１０３、１０７、１２３、および１３３からなる群から選択されるアミノ酸配列に対して、少なくとも約７０％、少なくとも約８０％、少なくとも約９０％、少なくとも約９５％、少なくとも約９６％、少なくとも約９７％、少なくとも約９８％、または少なくとも約９９％の配列同一性のアミノ酸配列を含む、請求項１２または１３に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項２０】
ＶＨが、配列番号６１、６５、６７、６９、７１、７３、７５、７９、８０、８１、８２、８３、８４、８５、８６、８７、８９、９１、９９、１０３、１０７、１２３、および１３３からなる群から選択されるアミノ酸配列を含む、請求項１２または１３に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項２１】
ＶＬが、配列番号６２、７６、９４、９６、９８、１００、１０２、１０４、１０６、１０８、１１０、１１２、１１４、１１６、１１８、１２０、１２２、１２４、１２６、１２８、１３０、および１３２からなる群から選択されるアミノ酸配列に対して、少なくとも約７０％、少なくとも約８０％、少なくとも約９０％、少なくとも約９５％、少なくとも約９６％、少なくとも約９７％、少なくとも約９８％、または少なくとも約９９％の

配列同一性のアミノ酸配列を含む、請求項１２または１３に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項２２】
ＶＬが、配列番号６２、７６、９４、９６、９８、１００、１０２、１０４、１０６、１０８、１１０、１１２、１１４、１１６、１１８、１２０、１２２、１２４、１２６、１２８、１３０、および１３２からなる群から選択されるアミノ酸配列を含む、請求項１０から１３のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項２３】
（ａ）参照抗体のＶＨが、配列番号６１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃ）参照抗体のＶＨが、配列番号６７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄ）参照抗体のＶＨが、配列番号６９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｅ）参照抗体のＶＨが、配列番号７１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｆ）参照抗体のＶＨが、配列番号７３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｇ）参照抗体のＶＨが、配列番号７５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｈ）参照抗体のＶＨが、配列番号７９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｉ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｊ）参照抗体のＶＨが、配列番号８３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号９１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｐ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｑ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｒ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１００に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｓ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｔ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｕ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０６に記載されるアミノ酸配列を含む、

（ｖ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｗ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｘ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｙ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ａａ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂｂ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃｃ）ＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬが、配列番号１２０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄｄ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｅｅ）参照抗体のＶＨが、配列番号１２３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｆｆ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｇｇ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｈｈ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１３０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｉｉ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１３２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｊｊ）参照抗体のＶＨが、配列番号１３３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｋｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８０に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８２に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号８４に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｏｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号８６に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
請求項１２または１３に記載の抗体またはその抗原結合断片。

【請求項２４】

重鎖可変領域（ＶＨ）および軽鎖可変領域（ＶＬ）を含む参照抗体と同じ切断型ヒトＣＤＣＰ１エピトープと特異的に結合する単離された抗体またはその抗原結合断片であって、
（ａ）参照抗体のＶＨが、配列番号６１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃ）参照抗体のＶＨが、配列番号６７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄ）参照抗体のＶＨが、配列番号６９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶ

Ｌが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｅ）参照抗体のＶＨが、配列番号７１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｆ）参照抗体のＶＨが、配列番号７３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｇ）参照抗体のＶＨが、配列番号７５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｈ）参照抗体のＶＨが、配列番号７９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｉ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｊ）参照抗体のＶＨが、配列番号８３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号９１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｐ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｑ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｒ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１００に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｓ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｔ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｕ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｖ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｗ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｘ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｙ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ａａ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂｂ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃｃ）ＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬが、配列番号１２０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄｄ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体の

ＶＬが、配列番号１２２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｅｅ）参照抗体のＶＨが、配列番号１２３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｆｆ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｇｇ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｈｈ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１３０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｉｉ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１３２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｊｊ）参照抗体のＶＨが、配列番号１３３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｋｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８０に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８２に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号８４に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｏｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号８６に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｋｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８０に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８２に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号８４に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｏｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号８６に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
単離された抗体またはその抗原結合断片。

【請求項２５】

切断型ヒトＣＤＣＰ１エピトープとの結合について、重鎖可変領域（ＶＨ）および軽鎖可変領域（ＶＬ）を含む参照抗体と交差競合する、単離された抗体またはその抗原結合断片であって、
（ａ）参照抗体のＶＨが、配列番号６１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃ）参照抗体のＶＨが、配列番号６７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄ）参照抗体のＶＨが、配列番号６９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｅ）参照抗体のＶＨが、配列番号７１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｆ）参照抗体のＶＨが、配列番号７３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、

（ｇ）参照抗体のＶＨが、配列番号７５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｈ）参照抗体のＶＨが、配列番号７９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｉ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｊ）参照抗体のＶＨが、配列番号８３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号９１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｐ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｑ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｒ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１００に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｓ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｔ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｕ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｖ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｗ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｘ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｙ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ａａ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂｂ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃｃ）ＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬが、配列番号１２０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄｄ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｅｅ）参照抗体のＶＨが、配列番号１２３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｆｆ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２６に記載されるアミノ酸配列を含む、

（ｇｇ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｈｈ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１３０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｉｉ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１３２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｊｊ）参照抗体のＶＨが、配列番号１３３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｋｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８０に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８２に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号８４に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｏｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号８６に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
単離された抗体またはその抗原結合断片。

【請求項２６】

抗体またはその抗原結合断片が、
（ａ）抗体が、腫瘍成長および／または転移を阻害すること、
（ｂ）抗体が、腫瘍体積を低減すること、
（ｃ）抗体が、無増悪生存期間を増大させること、
（ｄ）抗体が、全生存期間を増大させること、
（ｅ）抗体が、ＣＤＣＰ１内部移行および／または分解を促進すること、ならびに
（ｆ）これらの任意の組合せ
からなる群から選択される１つまたは複数の特性を有する、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。

【請求項２７】

抗体またはその抗原結合断片が、約１×１０$^{-4}$Ｍ以下のＫ$_{D}$で、切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、Ｋ$_{D}$が、Ｏｃｔｅｔ機器（ＦｏｒｔｅＢｉｏ）を使用してバイオレイヤーインターフェロメトリー分析によって測定される、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。

【請求項２８】

抗体またはその抗原結合断片が、約１×１０$^{-4}$１／Ｍｓ以上の結合速度（ｏｎ－ｒａｔｅ）（ｋ$_{ｏｎ}$）で、切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、ｋ$_{ｏｎ}$速度が、Ｏｃｔｅｔ機器（ＦｏｒｔｅＢｉｏ）を使用してバイオレイヤーインターフェロメトリー分析によって測定される、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。

【請求項２９】

抗体またはその抗原結合断片が、約１×１０$^{-4}$Ｍ　１／ｓ以下の解離速度（ｏｆｆ－ｒａｔｅ）（ｋ$_{ｏｆｆ}$）で、切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、ｋ$_{ｏｆｆ}$が、Ｏｃｔｅｔ機器（ＦｏｒｔｅＢｉｏ）を使用してバイオレイヤーインターフェロメトリー分析によって測定される、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。

【請求項３０】

抗体またはその抗原結合断片が、切断型カニクイザルＣＤＣＰ１と結合する、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。

【請求項３１】
抗体または抗原結合断片が、ＩｇＧ１、ＩｇＧ２、ＩｇＧ３、ＩｇＧ４、またはこれらの変異体からなる群から選択される、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項３２】
ＩｇＧ１抗体である、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項３３】
グリコシル化部位を除去するように修飾されている、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項３４】
グリコシル化部位除去が、配列番号６１の残基３１に対応する位置におけるアスパラギン（Ｎ）のアスパラギン酸（Ｄ）への置換を介して達成される、請求項３３に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項３５】
配列番号６１または６５の残基１１４に対応する位置におけるメチオニン（Ｍ）の、アラニン（Ａ）、イソロイシン（Ｉ）、ロイシン（Ｌ）、またはバリン（Ｖ）への置換を含む、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項３６】
ヒト、ヒト化抗体、キメラ抗体、またはそれらの抗原結合断片である、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項３７】
ヒト対象への投与に好適である、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項３８】
全長抗体である、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項３９】
抗原結合断片である、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
【請求項４０】
Ｆａｂ、Ｆａｂ’、Ｆ（ａｂ’）$_2$、一本鎖Ｆｖ（ｓｃＦｖ）、ジスルフィド連結されたＦｖ、ＩｇＮａｒ、イントラボディ、ＩｇＧΔＣＨ２、ミニボディ、Ｆ（ａｂ’）$_3$、テトラボディ、トリアボディ、ダイアボディ、単一ドメイン抗体、ＤＶＤ－Ｉｇ、Ｆｃａｂ、ｍＡｂ^2、（ｓｃＦｖ）$_2$、またはｓｃＦｖ－Ｆｃである、請求項３９に記載の抗原結合断片。
【請求項４１】
請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片を含む、二重特異性抗体。
【請求項４２】
請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片を含む二重特異性抗体、または請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片を含む、多重特異性抗体。
【請求項４３】
検出可能な標識をさらに含む、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片を含む二重特異性抗体、または、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片を含む二重特異性抗体または請求項１、２、１０－１３、２４、および２

５のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片を含む多重特異性抗体。
【請求項４４】
請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片を含む二重特異性抗体、または、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片を含む二重特異性抗体または請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片を含む多重特異性抗体、をコードする、ポリヌクレオチドまたはポリヌクレオチドのセット。
【請求項４５】
請求項１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片の重鎖可変領域または重鎖をコードする核酸分子を含む、ポリヌクレオチド。
【請求項４６】
核酸分子が、配列番号８８、９２、９３、９５、９７、１６３、１６５、１６９、１７１、１７３、１７５、１７７、１８１、１８３、１８７、１８９、１９１、１９３、１９５、２０３、２０７、２１１、または２２７のＶＨをコードする、請求項４５に記載のポリヌクレオチド。
【請求項４７】
請求項１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片の軽鎖可変領域または軽鎖をコードする核酸分子を含む、ポリヌクレオチド。
【請求項４８】
核酸分子が、配列番号９０、１６４、１６６、１８０、１９８、２００、２０２、２０４、２０６、２０８、２１０、２１２、２１４、２１６、２１８、２２０、２２２、２２４、２２６、２２８、２３０、２３２、２３４、または２３６のＶＬをコードする、請求項４７に記載のポリヌクレオチド。
【請求項４９】
配列番号８８、９２、９３、９５、９７、１６３、１６５、１６９、１７１、１７３、１７５、１７７、１８１、１８３、１８７、１８９、１９１、１９３、１９５、２０３、２０７、２１１、または２２７の重鎖可変領域をコードする第１の核酸分子、および配列番号９０、１６４、１６６、１８０、１９８、２００、２０２、２０４、２０６、２０８、２１０、２１２、２１４、２１６、２１８、２２０、２２２、２２４、２２６、２２８、２３０、２３２、２３４、または２３６の軽鎖可変領域をコードする第２の核酸分子を含む、ポリヌクレオチド。
【請求項５０】
配列番号８８、９２、９３、９５、９７、１６３、１６５、１６９、１７１、１７３、１７５、１７７、１８１、１８３、１８７、１８９、１９１、１９３、１９５、２０３、２０７、２１１、または２２７の重鎖可変領域をコードする核酸分子を含む第１のポリヌクレオチド、および配列番号９０、１６４、１６６、１８０、１９８、２００、２０２、２０４、２０６、２０８、２１０、２１２、２１４、２１６、２１８、２２０、２２２、２２４、２２６、２２８、２３０、２３２、２３４、または２３６の軽鎖可変領域をコードする核酸分子を含む第２のポリヌクレオチドを含む、ポリヌクレオチドの混合物。
【請求項５１】
請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片の重鎖可変領域または重鎖、および請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片の軽鎖可変領域または軽鎖をコードする核酸分子を含む、ポリヌクレオチド。
【請求項５２】
請求項４８に記載のポリヌクレオチドを含む、ベクター。
【請求項５３】
（ａ）請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体もし

くはその抗原結合断片、（ｂ）請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片を含む二重特異性抗体、（ｃ）請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片を含む二重特異性抗体または請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片を含む多重特異性抗体、（ｄ）請求項４８に記載のポリヌクレオチド、（ｅ）請求項４８に記載のポリヌクレオチドを含むベクター、または（ｆ）請求項１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片の重鎖可変領域または重鎖をコードする核酸分子を含むポリヌクレオチドもしくは請求項１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片の軽鎖可変領域または軽鎖をコードする核酸分子を含むポリヌクレオチドを含む第１のベクターおよび請求項１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片の重鎖可変領域または重鎖をコードする核酸分子を含む、ポリヌクレオチドであって、前記核酸分子が、配列番号８８、９２、９３、９５、９７、１６３、１６５、１６９、１７１、１７３、１７５、１７７、１８１、１８３、１８７、１８９、１９１、１９３、１９５、２０３、２０７、２１１、または２２７のＶＨをコードする、ポリヌクレオチドまたは請求項１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片の軽鎖可変領域または軽鎖をコードする核酸分子を含む、ポリヌクレオチドであって、前記核酸分子が、配列番号９０、１６４、１６６、１８０、１９８、２００、２０２、２０４、２０６、２０８、２１０、２１２、２１４、２１６、２１８、２２０、２２２、２２４、２２６、２２８、２３０、２３２、２３４、または２３６のＶＬをコードする、ポリヌクレオチドを含む第２のベクターを含む、宿主細胞。

【請求項５４】

組織培養物中の大腸菌、シュードモナス、バチルス、ストレプトマイセス、酵母、ＨＰＡＣ、ＰＬ５、ＰＬ４５、ＨＰＮＥ、Ｅｘｐｉ２９３Ｆヒト細胞、Ｃ６（ラット神経膠腫細胞株）、Ｕ２ＯＳ、Ｃｈｅｍ－１、ＣＨＯ、ＹＢ／２０、ＮＳ０、ＰＥＲ－Ｃ６、ＨＥＫ－２９３Ｔ、ＨＥＫ２９３Ｔ－ｃＣＤＣＰ１、ＮＩＨ－３Ｔ３、ＨｅＬａ、ＢＨＫ、Ｈｅｐ　Ｇ２、ＳＰ２／０、Ｒ１．１、Ｂ－Ｗ、Ｌ－Ｍ、ＣＯＳ１、ＣＯＳ７、ＢＳＣ１、ＢＳＣ４０、ＢＭＴ１０細胞、ＰＡＮＣ－１、Ｐａｎｃ　０３．２７、Ｈｓ７６６Ｔ、ＣＦＰＡＣ－１、ＣＡＰＡＮ－１、Ｍｉａ　ＰａＣａ－２、ＣＡＰＡＮ－２、ＢＸＰＣ３、マウスＦｃ１２４５、マウスＦｃ１２４２、マウスＦｃ１２４５－ｃＣＤＣＰ１、マウスＰｙＭＴ、マウスＰ５３、マウス４Ｔ１、マウスＥＭＴ６、マウスＴＲＡＭＰ、マウスＣ２、マウスＭＣ３８、マウスＣＴ２６、植物細胞、昆虫細胞、およびヒト細胞からなる群から選択される、請求項５３に記載の宿主細胞。

【請求項５５】

請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片、および治療剤を含む、イムノコンジュゲート。

【請求項５６】

治療剤が、細胞毒素、非細胞毒性薬、放射性薬剤、第２の抗体、酵素、抗新生物剤、およびこれらの任意の組合せからなる群から選択される、請求項５５に記載のイムノコンジュゲート。

【請求項５７】

切断型ヒトＣＤＣＰ１と結合する抗体またはその抗原結合断片を産生する方法であって、核酸分子が発現され、抗体またはその抗原結合断片が産生されるように、請求項５３に記載の宿主細胞を培養することを含む、方法。

【請求項５８】

抗体またはその抗原結合断片を、培養物から単離することをさらに含む、請求項５７に記載の方法。

【請求項５９】

切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、請求項４８に記載のポリヌクレオチドによってコードされる、単離された抗体またはその抗原結合断片。

【請求項６０】
請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片と、薬学的に許容される賦形剤とを含む、医薬組成物。
【請求項６１】
静脈内、腹腔内、筋肉内、動脈内、髄腔内、リンパ内、病巣内、嚢内、眼窩内、心臓内、皮内、経気管、皮下、表皮下、関節内、嚢下、くも膜下、脊髄内、硬膜外、胸骨内、局所、表皮、または粘膜投与のために製剤化される、請求項６０に記載の医薬組成物。
【請求項６２】
それを必要とする対象においてがんを処置するための組成物であって、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片を含む、組成物。
【請求項６３】
抗体またはその抗原結合断片の投与が、対象におけるがんの転移を低減または阻害する、請求項６２に記載の組成物。
【請求項６４】
それを必要とする対象においてがんの転移を低減または阻害するための組成物であって、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片を含む、組成物。
【請求項６５】
対象が、がんに罹患している、請求項６４に記載の組成物。
【請求項６６】
がんが、がん細胞表面上に存在する切断型ＣＤＣＰ１を有する、請求項６２に記載の組成物。
【請求項６７】
がんが、腫瘍を含む、請求項６２に記載の組成物。
【請求項６８】
がんが、小細胞肺がん（ＳＣＬＣ）、非小細胞肺がん（ＮＳＣＬＣ）、扁平ＮＳＣＬＣ、非扁平ＮＳＣＬＣ、神経膠腫、胃腸がん、腎臓がん、明細胞癌、卵巣がん、肝臓がん、結腸直腸がん、子宮内膜がん、腎臓がん、腎細胞癌（ＲＣＣ）、前立腺がん、ホルモン難治性前立腺腺癌、甲状腺がん、神経芽細胞腫、膵臓がん、神経膠芽腫（神経膠芽腫多型）、子宮頸がん、胃がん、膀胱がん、肝細胞腫（肝細胞癌）、乳がん、結腸癌、頭頸部がん（または癌）、頭頸部扁平上皮細胞癌（ＨＮＳＣＣ）、胃がん、生殖細胞腫瘍、小児肉腫、副鼻腔ナチュラルキラー、黒色腫、転移性悪性黒色腫、皮膚または眼内悪性黒色腫、中皮腫、骨がん、皮膚がん、子宮がん、肛門領域のがん、精巣がん、卵管の癌、子宮内膜の癌、子宮頸の癌、膣の癌、外陰部の癌、食道のがん、小腸のがん、内分泌系のがん、副甲状腺のがん、副腎のがん、軟部組織の肉腫、尿道のがん、陰茎のがん、小児の固形腫瘍、尿管のがん、腎盂の癌、中枢神経系（ＣＮＳ）の新生物、原発性ＣＮＳリンパ腫、腫瘍血管新生、脊髄軸腫瘍、脳がん、脳幹神経膠腫、下垂体腺腫、カポジ肉腫、類表皮がん、扁平上皮細胞がん、アスベストによって誘導されるものを含む環境に誘導されるがん、ウイルス関連がんまたはウイルス起源のがん、ヒトパピローマウイルス（ＨＰＶ）関連または起源の腫瘍、急性白血病（ＡＬＬ）、急性骨髄性白血病（ＡＭＬ）、慢性リンパ球性白血病（ＣＬＬ）、および慢性骨髄性白血病（ＣＭＬ）、未分化ＡＭＬ、骨髄芽球性白血病、骨髄芽球性白血病、前骨髄球性白血病、骨髄単球性白血病、単球性白血病、赤白血病、巨核芽球性白血病、単発性顆粒球性肉腫、緑色腫、ホジキンリンパ腫（ＨＬ）、非ホジキンリンパ腫（ＮＨＬ）、Ｂ細胞リンパ腫、Ｔ細胞リンパ腫、リンパ形質細胞性リンパ腫、単球様Ｂ細胞リンパ腫、粘膜関連リンパ球系組織（ＭＡＬＴ）リンパ腫、未分化大細胞リンパ腫、成人Ｔ細胞リンパ腫／白血病、マントル細胞リンパ腫、血管免疫芽球性Ｔ細胞リンパ腫、血管中心性リンパ腫、腸管Ｔ細胞リンパ腫、原発性縦隔Ｂ細胞リンパ腫、前駆体Ｔリンパ芽球性リンパ腫、Ｔリンパ芽球性、末梢Ｔ細胞リンパ腫、リンパ芽球性リンパ腫、移植後リンパ増殖性障害、真性組織球性リンパ腫、原発性中枢神経系リンパ腫、原発性滲

出性リンパ腫、リンパ芽球性リンパ腫（ＬＢＬ）、リンパ球系統の造血系腫瘍、急性リンパ芽球性白血病、びまん性大細胞型Ｂ細胞リンパ腫、バーキットリンパ腫、濾胞性リンパ腫、びまん性組織球性リンパ腫（ＤＨＬ）、免疫芽球性大細胞型リンパ腫、前駆体Ｂリンパ芽球性リンパ腫、皮膚Ｔ細胞リンパ腫（ＣＴＬＣ）、ワルデンシュトレームマクログロブリン血症を伴うリンパ形質細胞性リンパ腫（ＬＰＬ）、骨髄腫、ＩｇＧ骨髄腫、軽鎖骨髄腫、非分泌性骨髄腫、くすぶり型骨髄腫（無症候性骨髄腫）、孤立性形質細胞腫、多発性骨髄腫、慢性リンパ球性白血病（ＣＬＬ）、有毛細胞リンパ腫、ならびに前記がんの任意の組合せからなる群から選択される、請求項６２に記載の組成物。

【請求項６９】

それを必要とする対象において腫瘍細胞を殺滅するための組成物であって、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片を含む、組成物。

【請求項７０】

腫瘍細胞が、転移性である、請求項６９に記載の組成物。

【請求項７１】

対象に、追加の抗がん療法を投与することをさらに含む、請求項６２に記載の組成物。

【請求項７２】

追加の抗がん療法が、化学療法、免疫療法、外科手術、放射線療法、またはこれらの任意の組合せを含む、請求項７１に記載の組成物。

【請求項７３】

追加の抗がん療法が、標準治療法を含む、請求項７１に記載の組成物。

【請求項７４】

追加の抗がん療法が、チェックポイント阻害剤を含む、請求項７１に記載の組成物。

【請求項７５】

追加の抗がん療法が、誘導性Ｔ細胞共刺激因子（ＩＣＯＳ）、ＣＤ１３７（４－１ＢＢ）、ＣＤ１３４（ＯＸ４０）、ＮＫＧ２Ａ、ＣＤ２７、ＣＤ９６、グルココルチコイドに誘導されるＴＮＦＲ関連タンパク質（ＧＩＴＲ）、およびヘルペスウイルス進入媒介因子（ＨＶＥＭ）、プログラム死－１（ＰＤ－１）、プログラム死リガンド－１（ＰＤ－Ｌ１）、ＣＴＬＡ－４、ＢおよびＴリンパ球減弱因子（ＢＴＬＡ）、Ｔ細胞免疫グロブリンおよびムチンドメイン－３（ＴＩＭ－３）、リンパ球活性化遺伝子－３（ＬＡＧ－３）、アデノシンＡ２ａ受容体（Ａ２ａＲ）、キラー細胞レクチン様受容体Ｇ１（ＫＬＲＧ－１）、ナチュラルキラー細胞受容体２Ｂ４（ＣＤ２４４）、ＣＤ１６０、ＩｇおよびＩＴＩＭドメインを有するＴ細胞免疫受容体（ＴＩＧＩＴ）、およびＴ細胞活性化のＶ－ドメインＩｇサプレッサー（ＶＩＳＴＡ）の受容体、ＫＩＲ、ＴＧＦβ、ＩＬ－１０、ＩＬ－８、Ｂ７－Ｈ４、Ｆａｓリガンド、ＣＸＣＲ４、メソテリン、ＣＥＡＣＡＭ－１、ＣＤ５２、ＨＥＲ２、ならびにこれらの任意の組合せから選択されるタンパク質と特異的に結合する、抗体またはその抗原結合断片を含む、請求項７１に記載の組成物。

【請求項７６】

抗ＰＤ－１抗体が、ニボルマブまたはペンブロリズマブを含む、請求項７５に記載の組成物。

【請求項７７】

追加の抗がん療法が、ＣＡＲ－Ｔ細胞療法を含む、請求項７１に記載の組成物。

【請求項７８】

抗体もしくはその抗原結合断片、二重特異性抗体、多重特異性抗体、ポリヌクレオチド、ベクター、宿主細胞、イムノコンジュゲート、または医薬組成物が、静脈内、腹腔内、筋肉内、動脈内、髄腔内、リンパ内、病巣内、嚢内、眼窩内、心臓内、皮内、経気管、皮下、表皮下、関節内、嚢下、くも膜下、脊髄内、硬膜外、胸骨内、局所、表皮、または粘膜に投与される、請求項６２に記載の組成物。

【請求項７９】

対象が、ヒトである、請求項６２に記載の組成物。

【請求項８０】
サンプル中の切断型ヒトＣＤＣＰ１を検出するための方法であって、サンプルを、請求項１、２、１０－１３、２４、および２５のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片と接触させることを含む、方法。
【請求項８１】
サンプルが、ヒト対象から得られる、請求項８０に記載の方法。
【請求項８２】
サンプルが、がんサンプルである、請求項８０に記載の方法。
【請求項８３】
サンプルが、インビトロサンプルである、請求項８０に記載の方法。
【請求項８４】
がん薬物候補を特定する方法であって、切断型ヒト補体Ｃ１ｒ／Ｃ１ｓ、Ｕｅｇｆ、Ｂｍｐ１（ＣＵＢ）ドメイン含有タンパク質１（ＣＤＣＰ１）と特異的に結合する抗体またはその抗原結合断片を生成することを含み、抗体またはその抗原結合断片が、切断型ＣＤＣＰ１と優先的に結合する、方法。
【請求項８５】
抗体またはその抗原結合断片が、検出可能なレベルで全長ヒトＣＤＣＰ１と結合しない、請求項８４に記載の方法。
【請求項８６】
抗体またはその抗原結合断片と、切断型ＣＤＣＰ１または全長ＣＤＣＰ１との間の結合が、Ｏｃｔｅｔ機器（ＦｏｒｔｅＢｉｏ）を使用してバイオレイヤーインターフェロメトリー分析によって測定される、請求項８４または８５に記載の方法。
【請求項８７】
切断型ＣＤＣＰ１が、全長ヒトＣＤＣＰ１から、配列番号２７３に対応する残基Ｋ３６５、Ｒ３６８、および／またはＫ３６９の後でタンパク質分解により切断されることによって生成される、請求項８４または８５に記載の方法。
【請求項８８】
切断型ＣＤＣＰ１が、膜結合複合体を含む、請求項８４に記載の方法。
【請求項８９】
膜結合複合体が、第２の切断型ドメインと会合した第１の切断型ドメインを含む、請求項８８に記載の方法。
【請求項９０】
（ｉ）第１の切断型ドメインが、配列番号６３に記載されるアミノ酸配列からなり、第２の切断型（ｃｌｅａｖｄ）ドメインが、配列番号６４に記載されるアミノ酸配列からなる、（ｉｉ）第１の切断型ドメインが、配列番号６８に記載されるアミノ酸配列からなり、第２の切断型ドメインが、配列番号７０に記載されるアミノ酸配列からなる、または（ｉｉｉ）第１の切断型ドメインが、配列番号７４に記載されるアミノ酸配列からなり、第２の切断型ドメインが、配列番号７７に記載されるアミノ酸配列からなる、請求項８９に記載の方法。
【請求項９１】
切断型ＣＤＣＰ１が、（ａ）第１の切断型ドメインをコードする第１のポリヌクレオチドおよび第２の切断型ドメインをコードする第２のポリヌクレオチドを含む宿主細胞を培養すること、ならびに（ｂ）切断型ＣＤＣＰ１を単離することによって、生成される、請求項８４、８５、８９、９０のいずれか一項に記載の方法。
【請求項９２】
切断型ＣＤＣＰ１タンパク質からなるか、またはそれから本質的になる、単離された抗原。
【請求項９３】
切断型ＣＤＣＰ１が、
（ｉ）それぞれ、配列番号６３および６４、

（ｉｉ）それぞれ、配列番号６８および７０、または
（ｉｉｉ）それぞれ、配列番号７４および７７
に記載されるアミノ酸配列を有する、ＣＤＣＰ１のＮ末端断片およびＣＤＣＰ１のＣ末端断片の複合体である、請求項９２に記載の抗原。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０６７３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０６７３】
本明細書において開示されるすべての刊行物、特許、および特許出願は、それぞれ個別の刊行物、特許、または特許出願が、具体的かつ個別に参照により組み込まれると示されるのと同程度に、参照により本明細書に組み込まれる。
本開示は、例えば以下を提供する：
［項１］
切断型ヒト補体Ｃ１ｒ／Ｃ１ｓ、Ｕｅｇｆ、Ｂｍｐ１（ＣＵＢ）ドメイン含有タンパク質１（ＣＤＣＰ１）と特異的に結合する単離された抗体またはその抗原結合断片であって、切断型ＣＤＣＰ１と優先的に結合する、単離された抗体またはその抗原結合断片。
［項２］
検出可能なレベルで全長ヒトＣＤＣＰ１と結合しない、項１に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項３］
抗体またはその抗原結合断片と、切断型ＣＤＣＰ１または全長ＣＤＣＰ１との間の結合が、Ｏｃｔｅｔ機器（ＦｏｒｔｅＢｉｏ）を使用してバイオレイヤーインターフェロメトリー分析によって測定される、項１または２に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項４］
切断型ＣＤＣＰ１が、第１の切断型ドメインおよび第２の切断型ドメインを含み、第１の切断型ドメインおよび第２の切断型ドメインが、連結されていない、項１から３のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項５］
切断型ＣＤＣＰ１が、膜結合複合体を含む、項１から３のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項６］
第１の切断型ドメインが、配列番号６３、６８、または７４に記載されるアミノ酸配列からなる、項４または５に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項７］
第２の切断型ドメインが、配列番号６４、７０、または７７に記載されるアミノ酸配列からなる、項４から６のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項８］
切断型ＣＤＣＰ１が、配列番号２７３の残基Ｋ３６５、Ｒ３６８、および／またはＫ３６９で切断されることによって生成される、項１から７のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項９］
切断型ＣＤＣＰ１が、翻訳後修飾されており、翻訳後修飾が、リン酸化およびＮ結合型グリコシル化を含む、項１から８のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項１０］
切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、軽鎖可変領域（ＶＬ）および重鎖可変領域（ＶＨ）を含む、単離された抗体またはその抗原結合断片であって、それぞれ、ＶＬが、ＶＬ相補性決定領域（ＣＤＲ）１、ＶＬ－ＣＤＲ２、およびＶＬ－ＣＤＲ３を含み、ＶＨが、配列番号１（ＳＶＳＳＡＶＡ）、２（ＳＡＳＳＬＹ）、２６８（ＳＸ$_1$Ｘ$_2$Ｘ$_3$Ｘ$_4$Ｘ

$_5$）、２６９（X_6ＦＳＳX_7ＳＩ）、２７０（ＳＩＹＰＹＳＧＳＴX_8）、および２７１（$X_9X_{10}X_{12}$ＳX_{12}ＹＳＨＴＷＷＶＳＹＧX_{13}）または２７２（X_{14}ＹＷＶX_{15}ＦＷＹＧＨＦＳＹＹＲＰＡＬ）のＶＨ－ＣＤＲ１、ＶＨ－ＣＤＲ２、およびＶＨ－ＣＤＲ３配列を含み、
X_1＝グリシン（Ｇ）、セリン（Ｓ）、メチオニン（Ｍ）、ロイシン（Ｌ）、バリン（Ｖ）、またはアルギニン（Ｒ）であり、
X_2＝グルタミン（Ｑ）、セリン（Ｓ）、グルタミン酸（Ｅ）、アスパラギン（Ｎ）、リシン（Ｋ）、プロリン（Ｐ）、アルギニン（Ｒ）、ロイシン（Ｌ）、またはヒスチジン（Ｈ）であり、
X_3＝アルギニン（Ｒ）、セリン（Ｓ）、バリン（Ｖ）、トリプトファン（Ｗ）、ロイシン（Ｌ）、リシン（Ｋ）、メチオニン（Ｍ）、グルタミン（Ｑ）、またはプロリン（Ｐ）であり、
X_4＝プロリン（Ｐ）、ロイシン（Ｌ）、スレオニン（Ｔ）、またはセリン（Ｓ）であり、
X_5＝イソロイシン（Ｉ）、アラニン（Ａ）、メチオニン（Ｍ）、リシン（Ｋ）、バリン（Ｖ）、ロイシン（Ｌ）、フェニルアラニン（Ｆ）であり、
X_6＝アミノ酸なし、アスパラギン酸（Ｄ）、またはアスパラギン（Ｎ）であり、
X_7＝セリン（Ｓ）またはチロシン（Ｙ）であり、
X_8＝セリン（Ｓ）またはチロシン（Ｙ）であり、
X_9＝グルタミン（Ｑ）、アルギニン（Ｒ）、またはリシン（Ｋ）であり、
X_{10}＝セリン（Ｓ）、アスパラギン（Ｎ）、スレオニン（Ｔ）、グリシン（Ｇ）、アラニン（Ａ）、またはアスパラギン酸（Ｄ）であり、
X_{11}＝グルタミン（Ｑ）またはヒスチジン（Ｈ）であり、
X_{12}＝チロシン（Ｙ）またはフェニルアラニン（Ｆ）であり、
X_{13}＝メチオニン（Ｍ）、アラニン（Ａ）、イソロイシン（Ｉ）、ロイシン（Ｌ）、またはバリン（Ｖ）であり、
X_{14}＝スレオニン（Ｔ）またはイソロイシン（Ｉ）であり、
X_{15}＝グルタミン（Ｑ）またはアスパラギン酸（Ｄ）である、
単離された抗体またはその抗原結合断片。

［項１１］

切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、軽鎖可変領域（ＶＬ）および重鎖可変領域（ＶＨ）を含む、単離された抗体またはその抗原結合断片であって、それぞれ、ＶＬが、配列番号１（ＳＶＳＳＡＶＡ）のＶＬ相補性決定領域（ＣＤＲ）１配列、配列番号２（ＳＡＳＳＬＹ）のＶＬ－ＣＤＲ２配列、および配列番号８（ＴＧＱＲＰＭ）、２３（ＦＭＲＰＡＦ）、１６（ＴＡＱＳＰＬ）、１１（ＶＥＬＶＰＭ）、１２（ＡＧＫＲＰＬ）、または１４（ＬＧＶＲＡＡ）のＶＬ－ＣＤＲ３配列を含み、ＶＨが、配列番号２６９（X_1ＦＳＳX_2ＳＩ）のＶＨ－ＣＤＲ１配列、配列番号２７０（ＳＩＹＰＹＳＧＳＴX_3）のＶＨ－ＣＤＲ２配列、および配列番号２７１（$X_4X_5X_6$ＳX_7ＹＳＨＴＷＷＶＳＹＧX_8）または配列番号２７２（X_9ＹＷＶX_{10}ＦＷＹＧＨＦＳＹＹＲＰＡＬ）のＶＨ－ＣＤＲ３配列を含み、
X_1＝アミノ酸なし、アスパラギン酸（Ｄ）、またはアスパラギン（Ｎ）であり、
X_2＝セリン（Ｓ）またはチロシン（Ｙ）であり、
X_3＝セリン（Ｓ）またはチロシン（Ｙ）であり、
X_4＝グルタミン（Ｑ）、アルギニン（Ｒ）、またはリシン（Ｋ）であり、
X_5＝セリン（Ｓ）、アスパラギン（Ｎ）、スレオニン（Ｔ）、グリシン（Ｇ）、アラニン（Ａ）、またはアスパラギン酸（Ｄ）であり、
X_6＝グルタミン（Ｑ）またはヒスチジン（Ｈ）であり、
X_7＝チロシン（Ｙ）またはフェニルアラニン（Ｆ）であり、
X_8＝メチオニン（Ｍ）、アラニン（Ａ）、イソロイシン（Ｉ）、ロイシン（Ｌ）、またはバリン（Ｖ）であり、

Ｘ９＝スレオニン（Ｔ）またはイソロイシン（Ｉ）であり、
Ｘ１０＝グルタミン（Ｑ）またはアスパラギン酸（Ｄ）である、
単離された抗体またはその抗原結合断片。
［項１２］
切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、軽鎖可変領域（ＶＬ）および重鎖可変領域（ＶＨ）を含む、単離された抗体またはその抗原結合断片であって、ＶＬが、ＶＬ相補性決定領域（ＣＤＲ）１、ＶＬ－ＣＤＲ２、およびＶＬ－ＣＤＲ３を含み、ＶＨが、ＶＨ－ＣＤＲ１、ＶＨ－ＣＤＲ２、およびＶＨ－ＣＤＲ３を含み、ＶＬ－ＣＤＲ３が、配列番号３～２５からなる群から選択されるアミノ酸配列を含む、単離された抗体またはその抗原結合断片。
［項１３］
ＶＬ－ＣＤＲ２が、配列番号２のアミノ酸を含む、項１２に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項１４］
ＶＬ－ＣＤＲ１が、配列番号１のアミノ酸配列を含む、項１２または１３に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項１５］
ＶＨ－ＣＤＲ１が、配列番号２６～２９、１０９、および１１１からなる群から選択されるアミノ酸配列を含む、項１２から１４のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項１６］
ＶＨ－ＣＤＲ２が、配列番号３０または３１のアミノ酸配列を含む、項１２から１５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項１７］
ＶＨ－ＣＤＲ３が、配列番号２０、３２～４７、および１０５からなる群から選択されるアミノ酸配列を含む、項１２から１６のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項１８］
（ａ）ＶＬ－ＣＤＲ１が、配列番号１に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ２が、配列番号２に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ３が、配列番号３に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ１が、配列番号２６に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ２が、配列番号３０に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ３が、配列番号３２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂ）ＶＬ－ＣＤＲ１が、配列番号１に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ２が、配列番号２に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ３が、配列番号３に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ１が、配列番号２６に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ２が、配列番号３０に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ３が、配列番号３３に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃ）ＶＬ－ＣＤＲ１が、配列番号１に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ２が、配列番号２に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ３が、配列番号３に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ１が、配列番号２６に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ２が、配列番号３０に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ３が、配列番号３４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄ）ＶＬ－ＣＤＲ１が、配列番号１に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ２が、配列番号２に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ３が、配列番号３に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ１が、配列番号２６に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ２が、配列番号３０に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ３が、配列番号３５に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｅ）ＶＬ－ＣＤＲ１が、配列番号１に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ２が、配列番号２に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬ－ＣＤＲ３が、配列番号３に記載

されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ１が、配列番号２６に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ２が、配列番号３０に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＨ－ＣＤＲ３が、配列番号３６に記載されるアミノ酸配列を含む、
項１２から１７のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項１９］
ＶＨが、配列番号６１、６５、６７、６９、７１、７３、７５、７９、８０、８１、８２、８３、８４、８５、８６、８７、８９、９１、９９、１０３、１０７、１２３、および１３３からなる群から選択されるアミノ酸配列に対して、少なくとも約７０％、少なくとも約８０％、少なくとも約９０％、少なくとも約９５％、少なくとも約９６％、少なくとも約９７％、少なくとも約９８％、または少なくとも約９９％の配列同一性のアミノ酸配列を含む、項１２から１８のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項２０］
ＶＨが、配列番号６１、６５、６７、６９、７１、７３、７５、７９、８０、８１、８２、８３、８４、８５、８６、８７、８９、９１、９９、１０３、１０７、１２３、および１３３からなる群から選択されるアミノ酸配列を含む、項１０から１７のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項２１］
ＶＬが、配列番号６２、７６、９４、９６、９８、１００、１０２、１０４、１０６、１０８、１１０、１１２、１１４、１１６、１１８、１２０、１２２、１２４、１２６、１２８、１３０、および１３２からなる群から選択されるアミノ酸配列に対して、少なくとも約７０％、少なくとも約８０％、少なくとも約９０％、少なくとも約９５％、少なくとも約９６％、少なくとも約９７％、少なくとも約９８％、または少なくとも約９９％の配列同一性のアミノ酸配列を含む、項１２から２０のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項２２］
ＶＬが、配列番号６２、７６、９４、９６、９８、１００、１０２、１０４、１０６、１０８、１１０、１１２、１１４、１１６、１１８、１２０、１２２、１２４、１２６、１２８、１３０、および１３２からなる群から選択されるアミノ酸配列を含む、項１０から１９のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項２３］
（ａ）参照抗体のＶＨが、配列番号６１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃ）参照抗体のＶＨが、配列番号６７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄ）参照抗体のＶＨが、配列番号６９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｅ）参照抗体のＶＨが、配列番号７１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｆ）参照抗体のＶＨが、配列番号７３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｇ）参照抗体のＶＨが、配列番号７５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｈ）参照抗体のＶＨが、配列番号７９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｉ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｊ）参照抗体のＶＨが、配列番号８３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、

（ｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号９１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｐ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｑ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｒ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１００に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｓ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｔ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｕ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｖ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｗ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｘ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｙ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ａａ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂｂ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃｃ）ＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬが、配列番号１２０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄｄ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｅｅ）参照抗体のＶＨが、配列番号１２３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｆｆ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｇｇ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｈｈ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１３０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｉｉ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１３２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｊｊ）参照抗体のＶＨが、配列番号１３３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、

（ｋｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８０に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８２に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号８４に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｏｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号８６に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
項１２から２２のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項２４］
重鎖可変領域（ＶＨ）および軽鎖可変領域（ＶＬ）を含む参照抗体と同じ切断型ヒトＣＤＣＰ１エピトープと特異的に結合する単離された抗体またはその抗原結合断片であって、
（ａ）参照抗体のＶＨが、配列番号６１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃ）参照抗体のＶＨが、配列番号６７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄ）参照抗体のＶＨが、配列番号６９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｅ）参照抗体のＶＨが、配列番号７１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｆ）参照抗体のＶＨが、配列番号７３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｇ）参照抗体のＶＨが、配列番号７５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｈ）参照抗体のＶＨが、配列番号７９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｉ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｊ）参照抗体のＶＨが、配列番号８３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号９１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｐ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｑ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｒ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶ

ＬがＬ、配列番号１００に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｓ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｔ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｕ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｖ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｗ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｘ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｙ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ａａ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂｂ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃｃ）ＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬが、配列番号１２０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄｄ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｅｅ）参照抗体のＶＨが、配列番号１２３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｆｆ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｇｇ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｈｈ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１３０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｉｉ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１３２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｊｊ）参照抗体のＶＨが、配列番号１３３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｋｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８０に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８２に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号８４に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｏｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号８６に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｋｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８０に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８２に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体の

ＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号８４に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｏｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号８６に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
単離された抗体またはその抗原結合断片。
［項２５］
切断型ヒトＣＤＣＰ１エピトープとの結合について、重鎖可変領域（ＶＨ）および軽鎖可変領域（ＶＬ）を含む参照抗体と交差競合する、単離された抗体またはその抗原結合断片であって、
（ａ）参照抗体のＶＨが、配列番号６１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃ）参照抗体のＶＨが、配列番号６７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄ）参照抗体のＶＨが、配列番号６９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｅ）参照抗体のＶＨが、配列番号７１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｆ）参照抗体のＶＨが、配列番号７３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｇ）参照抗体のＶＨが、配列番号７５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｈ）参照抗体のＶＨが、配列番号７９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｉ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｊ）参照抗体のＶＨが、配列番号８３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号９１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｐ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｑ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号９８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｒ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１００に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｓ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｔ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０４に記載されるアミノ酸配列を含む、

（ｕ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｖ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１０８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｗ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｘ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｙ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ａａ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｂｂ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１１８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｃｃ）ＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、ＶＬが、配列番号１２０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｄｄ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｅｅ）参照抗体のＶＨが、配列番号１２３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２４に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｆｆ）参照抗体のＶＨが、配列番号１０７に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｇｇ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１２８に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｈｈ）参照抗体のＶＨが、配列番号９９に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１３０に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｉｉ）参照抗体のＶＨが、配列番号６５に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号１３２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｊｊ）参照抗体のＶＨが、配列番号１３３に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号７６に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｋｋ）参照抗体のＶＨが、配列番号８０に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｌｌ）参照抗体のＶＨが、配列番号８１に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｍｍ）参照抗体のＶＨが、配列番号８２に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
（ｎｎ）参照抗体のＶＨが、配列番号８４に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、または
（ｏｏ）参照抗体のＶＨが、配列番号８６に記載されるアミノ酸配列を含み、参照抗体のＶＬが、配列番号６２に記載されるアミノ酸配列を含む、
単離された抗体またはその抗原結合断片。

［項２６］

抗体またはその抗原結合断片が、
（ａ）抗体が、腫瘍成長および／または転移を阻害すること、
（ｂ）抗体が、腫瘍体積を低減すること、
（ｃ）抗体が、無増悪生存期間を増大させること、
（ｄ）抗体が、全生存期間を増大させること、
（ｅ）抗体が、ＣＤＣＰ１内部移行および／または分解を促進すること、ならびに
（ｆ）これらの任意の組合せ
からなる群から選択される１つまたは複数の特性を有する、項１から２５のいずれか一項

に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項２７］
抗体またはその抗原結合断片が、約１×１０$^{-4}$Ｍ以下のＫ$_{D}$で、切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、Ｋ$_{D}$が、Ｏｃｔｅｔ機器（ＦｏｒｔｅＢｉｏ）を使用してバイオレイヤーインターフェロメトリー分析によって測定される、項１から２６のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項２８］
抗体またはその抗原結合断片が、約１×１０$^{-4}$１／Ｍｓ以上の結合速度（ｏｎ－ｒａｔｅ）（ｋ$_{ｏｎ}$）で、切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、ｋ$_{ｏｎ}$速度が、Ｏｃｔｅｔ機器（ＦｏｒｔｅＢｉｏ）を使用してバイオレイヤーインターフェロメトリー分析によって測定される、項１から２７のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項２９］
抗体またはその抗原結合断片が、約１×１０$^{-4}$Ｍ　１／ｓ以下の解離速度（ｏｆｆ－ｒａｔｅ）（ｋ$_{ｏｆｆ}$）で、切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、ｋ$_{ｏｆｆ}$が、Ｏｃｔｅｔ機器（ＦｏｒｔｅＢｉｏ）を使用してバイオレイヤーインターフェロメトリー分析によって測定される、項１から２８のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項３０］
抗体またはその抗原結合断片が、切断型カニクイザルＣＤＣＰ１と結合する、項１から２９のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項３１］
抗体または抗原結合断片が、ＩｇＧ１、ＩｇＧ２、ＩｇＧ３、ＩｇＧ４、またはこれらの変異体からなる群から選択される、項１から３０のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項３２］
ＩｇＧ１抗体である、項１から３１のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項３３］
グリコシル化部位を除去するように修飾されている、項１から３２のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項３４］
グリコシル化部位除去が、配列番号６１の残基３１に対応する位置におけるアスパラギン（Ｎ）のアスパラギン酸（Ｄ）への置換を介して達成される、項３３に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項３５］
配列番号６１または６５の残基１１４に対応する位置におけるメチオニン（Ｍ）の、アラニン（Ａ）、イソロイシン（Ｉ）、ロイシン（Ｌ）、またはバリン（Ｖ）への置換を含む、項１から３４のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項３６］
ヒト、ヒト化抗体、キメラ抗体、またはそれらの抗原結合断片である、項１から３５のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項３７］
ヒト対象への投与に好適である、項１から３６のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項３８］
全長抗体である、項１から３７のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項３９］
抗原結合断片である、項１から３７のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片。
［項４０］

Ｆａｂ、Ｆａｂ’、Ｆ（ａｂ’）$_2$、一本鎖Ｆｖ（ｓｃＦｖ）、ジスルフィド連結されたＦｖ、ＩｇＮａｒ、イントラボディ、ＩｇＧΔＣＨ２、ミニボディ、Ｆ（ａｂ’）$_3$、テトラボディ、トリアボディ、ダイアボディ、単一ドメイン抗体、ＤＶＤ－Ｉｇ、Ｆｃａｂ、ｍＡｂ^2、（ｓｃＦｖ）$_2$、またはｓｃＦｖ－Ｆｃである、項３９に記載の抗原結合断片。

［項４１］

項１から４０のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片を含む、二重特異性抗体。

［項４２］

項４１に記載の二重特異性抗体、または項１から４０のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片を含む、多重特異性抗体。

［項４３］

検出可能な標識をさらに含む、項１から４０のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片、項４１に記載の二重特異性抗体、または項４２に記載の多重特異性抗体。

［項４４］

項１から４０のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片、項４１に記載の二重特異性抗体、または項４２に記載の多重特異性抗体をコードする、ポリヌクレオチドまたはポリヌクレオチドのセット。

［項４５］

項１０から４０のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片の重鎖可変領域または重鎖をコードする核酸分子を含む、ポリヌクレオチド。

［項４６］

核酸分子が、配列番号８８、９２、９３、９５、９７、１６３、１６５、１６９、１７１、１７３、１７５、１７７、１８１、１８３、１８７、１８９、１９１、１９３、１９５、２０３、２０７、２１１、または２２７のＶＨをコードする、項４５に記載のポリヌクレオチド。

［項４７］

項１０から４０のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片の軽鎖可変領域または軽鎖をコードする核酸分子を含む、ポリヌクレオチド。

［項４８］

核酸分子が、配列番号９０、１６４、１６６、１８０、１９８、２００、２０２、２０４、２０６、２０８、２１０、２１２、２１４、２１６、２１８、２２０、２２２、２２４、２２６、２２８、２３０、２３２、２３４、または２３６のＶＬをコードする、項４７に記載のポリヌクレオチド。

［項４９］

配列番号８８、９２、９３、９５、９７、１６３、１６５、１６９、１７１、１７３、１７５、１７７、１８１、１８３、１８７、１８９、１９１、１９３、１９５、２０３、２０７、２１１、または２２７の重鎖可変領域をコードする第１の核酸分子、および配列番号９０、１６４、１６６、１８０、１９８、２００、２０２、２０４、２０６、２０８、２１０、２１２、２１４、２１６、２１８、２２０、２２２、２２４、２２６、２２８、２３０、２３２、２３４、または２３６の軽鎖可変領域をコードする第２の核酸分子を含む、ポリヌクレオチド。

［項５０］

配列番号の重鎖可変領域をコードする核酸分子を含む第１のポリヌクレオチド、および配列番号９０、１６４、１６６、１８０、１９８、２００、２０２、２０４、２０６、２０８、２１０、２１２、２１４、２１６、２１８、２２０、２２２、２２４、２２６、２２８、２３０、２３２、２３４、または２３６の軽鎖可変領域をコードする核酸分子を含む第２のポリヌクレオチドを含む、ポリヌクレオチドの混合物。

［項５１］

項１から４０のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片の重鎖可変領域また

は重鎖、および項１から４０のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合断片の軽鎖可変領域または軽鎖をコードする核酸分子を含む、ポリヌクレオチド。

［項５２］

項４４から５１のいずれか一項に記載のポリヌクレオチドを含む、ベクター。

［項５３］

（ａ）項１から４０のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片、（ｂ）項４１に記載の二重特異性抗体、（ｃ）項４２に記載の多重特異性抗体、（ｄ）項４４から５１のいずれか一項に記載のポリヌクレオチド、（ｅ）項５２に記載のベクター、または（ｆ）項４５もしくは４７に記載のポリヌクレオチドを含む第１のベクターおよび項４６もしくは４８に記載のポリヌクレオチドを含む第２のベクターを含む、宿主細胞。

［項５４］

組織培養物中の大腸菌、シュードモナス、バチルス、ストレプトマイセス、酵母、ＨＰＡＣ、ＰＬ５、ＰＬ４５、ＨＰＮＥ、Ｅｘｐｉ２９３Ｆヒト細胞、Ｃ６（ラット神経膠腫細胞株）、Ｕ２ＯＳ、Ｃｈｅｍ－１、ＣＨＯ、ＹＢ／２０、ＮＳ０、ＰＥＲ－Ｃ６、ＨＥＫ－２９３Ｔ、ＨＥＫ２９３Ｔ－ｃＣＤＣＰ１、ＮＩＨ－３Ｔ３、ＨｅＬａ、ＢＨＫ、Ｈｅｐ　Ｇ２、ＳＰ２／０、Ｒ１．１、Ｂ－Ｗ、Ｌ－Ｍ、ＣＯＳ１、ＣＯＳ７、ＢＳＣ１、ＢＳＣ４０、ＢＭＴ１０細胞、ＰＡＮＣ－１、Ｐａｎｃ　０３．２７、Ｈｓ７６６Ｔ、ＣＦＰＡＣ－１、ＣＡＰＡＮ－１、Ｍｉａ　ＰａＣａ－２、ＣＡＰＡＮ－２、ＢＸＰＣ３、マウスＦｃ１２４５、マウスＦｃ１２４２、マウスＦｃ１２４５－ｃＣＤＣＰ１、マウスＰｙＭＴ、マウスＰ５３、マウス４Ｔ１、マウスＥＭＴ６、マウスＴＲＡＭＰ、マウスＣ２、マウスＭＣ３８、マウスＣＴ２６、植物細胞、昆虫細胞、およびヒト細胞からなる群から選択される、項５３に記載の宿主細胞。

［項５５］

項１から４０のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片、項４１に記載の二重特異性抗体、または項４２に記載の多重特異性抗体、および治療剤を含む、イムノコンジュゲート。

［項５６］

治療剤が、細胞毒素、非細胞毒性薬、放射性薬剤、第２の抗体、酵素、抗新生物剤、およびこれらの任意の組合せからなる群から選択される、項５５に記載のイムノコンジュゲート。

［項５７］

切断型ヒトＣＤＣＰ１と結合する抗体またはその抗原結合断片を産生する方法であって、核酸分子が発現され、抗体またはその抗原結合断片が産生されるように、項５３または５４に記載の宿主細胞を培養することを含む、方法。

［項５８］

抗体またはその抗原結合断片を、培養物から単離することをさらに含む、項５７に記載の方法。

［項５９］

切断型ヒトＣＤＣＰ１と特異的に結合し、項４４から５１のいずれか一項に記載のポリヌクレオチドによってコードされるか、または項５７もしくは５８に記載の方法によって産生される、単離された抗体またはその抗原結合断片。

［項６０］

項１から４０および５９のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片、項４１に記載の二重特異性抗体、項４２に記載の多重特異性抗体、項４４から５１のいずれか一項に記載のポリヌクレオチド、項５２に記載のベクター、または項５５もしくは５６に記載のイムノコンジュゲートと、薬学的に許容される賦形剤とを含む、医薬組成物。

［項６１］

静脈内、腹腔内、筋肉内、動脈内、髄腔内、リンパ内、病巣内、嚢内、眼窩内、心臓内、皮内、経気管、皮下、表皮下、関節内、嚢下、くも膜下、脊髄内、硬膜外、胸骨内、局所、表皮、または粘膜投与のために製剤化される、項６０に記載の医薬組成物。

［項６２］
それを必要とする対象においてがんを処置する方法であって、対象に、項１から４０および５９のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片、項４１に記載の二重特異性抗体、項４２に記載の多重特異性抗体、項４４から５１のいずれか一項に記載のポリヌクレオチド、項５２に記載のベクター、項５５もしくは５６に記載のイムノコンジュゲート、または項６０もしくは６１に記載の医薬組成物を投与することを含む、方法。
［項６３］
抗体またはその抗原結合断片の投与が、対象におけるがんの転移を低減または阻害する、項６２に記載の方法。
［項６４］
それを必要とする対象においてがんの転移を低減または阻害する方法であって、対象に、項１から４１および５９のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片、項４１に記載の二重特異性抗体、項４２に記載の多重特異性抗体、項４４から５１のいずれか一項に記載のポリヌクレオチド、項５２に記載のベクター、項５５または５６に記載のイムノコンジュゲート、または項６０もしくは６１に記載の医薬組成物を投与することを含む、方法。
［項６５］
対象が、がんに罹患している、項６４に記載の方法。
［項６６］
がんが、がん細胞表面上に存在する切断型ＣＤＣＰ１を有する、項６２から６５のいずれか一項に記載の方法。
［項６７］
がんが、腫瘍を含む、項６２から６６のいずれか一項に記載の方法。
［項６８］
がんが、小細胞肺がん（ＳＣＬＣ）、非小細胞肺がん（ＮＳＣＬＣ）、扁平ＮＳＣＬＣ、非扁平ＮＳＣＬＣ、神経膠腫、胃腸がん、腎臓がん、明細胞癌、卵巣がん、肝臓がん、結腸直腸がん、子宮内膜がん、腎臓がん、腎細胞癌（ＲＣＣ）、前立腺がん、ホルモン難治性前立腺腺癌、甲状腺がん、神経芽細胞腫、膵臓がん、神経膠芽腫（神経膠芽腫多型）、子宮頸がん、胃がん、膀胱がん、肝細胞腫（肝細胞癌）、乳がん、結腸癌、頭頸部がん（または癌）、頭頸部扁平上皮細胞癌（ＨＮＳＣＣ）、胃がん、生殖細胞腫瘍、小児肉腫、副鼻腔ナチュラルキラー、黒色腫、転移性悪性黒色腫、皮膚または眼内悪性黒色腫、中皮腫、骨がん、皮膚がん、子宮がん、肛門領域のがん、精巣がん、卵管の癌、子宮内膜の癌、子宮頸の癌、膣の癌、外陰部の癌、食道のがん、小腸のがん、内分泌系のがん、副甲状腺のがん、副腎のがん、軟部組織の肉腫、尿道のがん、陰茎のがん、小児の固形腫瘍、尿管のがん、腎盂の癌、中枢神経系（ＣＮＳ）の新生物、原発性ＣＮＳリンパ腫、腫瘍血管新生、脊髄軸腫瘍、脳がん、脳幹神経膠腫、下垂体腺腫、カポジ肉腫、類表皮がん、扁平上皮細胞がん、アスベストによって誘導されるものを含む環境に誘導されるがん、ウイルス関連がんまたはウイルス起源のがん、ヒトパピローマウイルス（ＨＰＶ）関連または起源の腫瘍、急性白血病（ＡＬＬ）、急性骨髄性白血病（ＡＭＬ）、慢性リンパ球性白血病（ＣＬＬ）、および慢性骨髄性白血病（ＣＭＬ）、未分化ＡＭＬ、骨髄芽球性白血病、骨髄芽球性白血病、前骨髄球性白血病、骨髄単球性白血病、単球性白血病、赤白血病、巨核芽球性白血病、単発性顆粒球性肉腫、緑色腫、ホジキンリンパ腫（ＨＬ）、非ホジキンリンパ腫（ＮＨＬ）、Ｂ細胞リンパ腫、Ｔ細胞リンパ腫、リンパ形質細胞性リンパ腫、単球様Ｂ細胞リンパ腫、粘膜関連リンパ球系組織（ＭＡＬＴ）リンパ腫、未分化大細胞リンパ腫、成人Ｔ細胞リンパ腫／白血病、マントル細胞リンパ腫、血管免疫芽球性Ｔ細胞リンパ腫、血管中心性リンパ腫、腸管Ｔ細胞リンパ腫、原発性縦隔Ｂ細胞リンパ腫、前駆体Ｔリンパ芽球性リンパ腫、Ｔリンパ芽球性、末梢Ｔ細胞リンパ腫、リンパ芽球性リンパ腫、移植後リンパ増殖性障害、真性組織球性リンパ腫、原発性中枢神経系リンパ腫、原発性滲出性リンパ腫、リンパ芽球性リンパ腫（ＬＢＬ）、リンパ球系統の造血系腫瘍、急性リンパ芽球性白血病、びまん性大細胞型Ｂ細胞リンパ腫、バーキットリンパ腫、濾胞性リンパ

腫、びまん性組織球性リンパ腫（ＤＨＬ）、免疫芽球性大細胞型リンパ腫、前駆体Ｂリンパ芽球性リンパ腫、皮膚Ｔ細胞リンパ腫（ＣＴＬＣ）、ワルデンシュトレームマクログロブリン血症を伴うリンパ形質細胞性リンパ腫（ＬＰＬ）、骨髄腫、ＩｇＧ骨髄腫、軽鎖骨髄腫、非分泌性骨髄腫、くすぶり型骨髄腫（無症候性骨髄腫）、孤立性形質細胞腫、多発性骨髄腫、慢性リンパ球性白血病（ＣＬＬ）、有毛細胞リンパ腫、ならびに前記がんの任意の組合せからなる群から選択される、項６２から６７のいずれか一項に記載の方法。

［項６９］

それを必要とする対象において腫瘍細胞を殺滅する方法であって、項１から４０および５９のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片、項４１に記載の二重特異性抗体、項４２に記載の多重特異性抗体、項４４から５１のいずれか一項に記載のポリヌクレオチド、項５２に記載のベクター、項５５もしくは５６に記載のイムノコンジュゲート、または項６０もしくは６１に記載の医薬組成物を投与することを含む、方法。

［項７０］

腫瘍細胞が、転移性である、項６９に記載の方法。

［項７１］

対象に、追加の抗がん療法を投与することをさらに含む、項６２から７０のいずれか一項に記載の方法。

［項７２］

追加の抗がん療法が、化学療法、免疫療法、外科手術、放射線療法、またはこれらの任意の組合せを含む、項７１に記載の方法。

［項７３］

追加の抗がん療法が、標準治療法を含む、項７１または７２に記載の方法。

［項７４］

追加の抗がん療法が、チェックポイント阻害剤を含む、項７１から７３のいずれか一項に記載の方法。

［項７５］

追加の抗がん療法が、誘導性Ｔ細胞共刺激因子（ＩＣＯＳ）、ＣＤ１３７（４－１ＢＢ）、ＣＤ１３４（ＯＸ４０）、ＮＫＧ２Ａ、ＣＤ２７、ＣＤ９６、グルココルチコイドに誘導されるＴＮＦＲ関連タンパク質（ＧＩＴＲ）、およびヘルペスウイルス進入媒介因子（ＨＶＥＭ）、プログラム死－１（ＰＤ－１）、プログラム死リガンド－１（ＰＤ－Ｌ１）、ＣＴＬＡ－４、ＢおよびＴリンパ球減弱因子（ＢＴＬＡ）、Ｔ細胞免疫グロブリンおよびムチンドメイン－３（ＴＩＭ－３）、リンパ球活性化遺伝子－３（ＬＡＧ－３）、アデノシンＡ２ａ受容体（Ａ２ａＲ）、キラー細胞レクチン様受容体Ｇ１（ＫＬＲＧ－１）、ナチュラルキラー細胞受容体２Ｂ４（ＣＤ２４４）、ＣＤ１６０、ＩｇおよびＩＴＩＭドメインを有するＴ細胞免疫受容体（ＴＩＧＩＴ）、およびＴ細胞活性化のＶ－ドメインＩｇサプレッサー（ＶＩＳＴＡ）の受容体、ＫＩＲ、ＴＧＦβ、ＩＬ－１０、ＩＬ－８、Ｂ７－Ｈ４、Ｆａｓリガンド、ＣＸＣＲ４、メソテリン、ＣＥＡＣＡＭ－１、ＣＤ５２、ＨＥＲ２、ならびにこれらの任意の組合せから選択されるタンパク質と特異的に結合する、抗体またはその抗原結合断片を含む、項７１から７４のいずれか一項に記載の方法。

［項７６］

抗ＰＤ－１抗体が、ニボルマブまたはペンブロリズマブを含む、項７５に記載の方法。

［項７７］

追加の抗がん療法が、ＣＡＲ－Ｔ細胞療法を含む、項７１または７２に記載の方法。

［項７８］

抗体もしくはその抗原結合断片、二重特異性抗体、多重特異性抗体、ポリヌクレオチド、ベクター、宿主細胞、イムノコンジュゲート、または医薬組成物が、静脈内、腹腔内、筋肉内、動脈内、髄腔内、リンパ内、病巣内、嚢内、眼窩内、心臓内、皮内、経気管、皮下、表皮下、関節内、嚢下、くも膜下、脊髄内、硬膜外、胸骨内、局所、表皮、または粘膜に投与される、項６２から７７のいずれか一項に記載の方法。

［項７９］

対象が、ヒトである、項６２から７８のいずれか一項に記載の方法。
［項８０］
サンプル中の切断型ヒトＣＤＣＰ１を検出するための方法であって、サンプルを、項１から４０および５９のいずれか一項に記載の抗体もしくはその抗原結合断片、項４１に記載の二重特異性抗体、項４２に記載の多重特異性抗体、項５５もしくは５６に記載のイムノコンジュゲート、または項６０もしくは６１に記載の医薬組成物と接触させることを含む、方法。
［項８１］
サンプルが、ヒト対象から得られる、項８０に記載の方法。
［項８２］
サンプルが、がんサンプルである、項８０もしくは８１に記載の方法。
［項８３］
サンプルが、インビトロサンプルである、項８０から８２のいずれか一項に記載の方法。
［項８４］
がん薬物候補を特定する方法であって、切断型ヒト補体Ｃ１ｒ／Ｃ１ｓ、Ｕｅｇｆ、Ｂｍｐ１（ＣＵＢ）ドメイン含有タンパク質１（ＣＤＣＰ１）と特異的に結合する抗体またはその抗原結合断片を生成することを含み、抗体またはその抗原結合断片が、切断型ＣＤＣＰ１と優先的に結合する、方法。
［項８５］
抗体またはその抗原結合断片が、検出可能なレベルで全長ヒトＣＤＣＰ１と結合しない、項８４に記載の方法。
［項８６］
抗体またはその抗原結合断片と、切断型ＣＤＣＰ１または全長ＣＤＣＰ１との間の結合が、Ｏｃｔｅｔ機器（ＦｏｒｔｅＢｉｏ）を使用してバイオレイヤーインターフェロメトリー分析によって測定される、項８４または８５に記載の方法。
［項８７］
切断型ＣＤＣＰ１が、全長ヒトＣＤＣＰ１から、配列番号２７３に対応する残基Ｋ３６５、Ｒ３６８、および／またはＫ３６９の後でタンパク質分解により切断されることによって生成される、項８４から８６のいずれか一項に記載の方法。
［項８８］
切断型ＣＤＣＰ１が、膜結合複合体を含む、項８４から８７のいずれか一項に記載の方法。
［項８９］
膜結合複合体が、第２の切断型ドメインと会合した第１の切断型ドメインを含む、項８８に記載の方法。
［項９０］
（ｉ）第１の切断型ドメインが、配列番号６３に記載されるアミノ酸配列からなり、第２の切断型（ｃｌｅａｖｄ）ドメインが、配列番号６４に記載されるアミノ酸配列からなる、（ｉｉ）第１の切断型ドメインが、配列番号６８に記載されるアミノ酸配列からなり、第２の切断型ドメインが、配列番号７０に記載されるアミノ酸配列からなる、または（ｉｉｉ）第１の切断型ドメインが、配列番号７４に記載されるアミノ酸配列からなり、第２の切断型ドメインが、配列番号７７に記載されるアミノ酸配列からなる、項８９に記載の方法。
［項９１］
切断型ＣＤＣＰ１が、（ａ）第１の切断型ドメインをコードする第１のポリヌクレオチドおよび第２の切断型ドメインをコードする第２のポリヌクレオチドを含む宿主細胞を培養すること、ならびに（ｂ）切断型ＣＤＣＰ１を単離することによって、生成される、項８４から９０のいずれか一項に記載の方法。
［項９２］

切断型ＣＤＣＰ１タンパク質からなるか、またはそれから本質的になる、単離された抗原。

［項９３］

切断型ＣＤＣＰ１が、

（ｉ）それぞれ、配列番号６３および６４、

（ｉｉ）それぞれ、配列番号６８および７０、または

（ｉｉｉ）それぞれ、配列番号７４および７７

に記載されるアミノ酸配列を有する、ＣＤＣＰ１のＮ末端断片およびＣＤＣＰ１のＣ末端断片の複合体である、項９２に記載の抗原。